

【新設した場合の試算】

約8.1億円

- ・病児保育等のサービスを実施して、最大を見込んだ必要延床面積 1,163㎡
- ・工事単価(令和6年度の旭市ふたば保育所の実績に工事原価の上昇率((一社)建設物価調査会)を乗じた金額) 67万円/㎡ をかけて、約7.8億円
- ・設計、設備・備品購入、諸経費の約0.3億円

その他の費用として、解体費用(第二 約1.9億円、第三 約0.9億円、第四 約0.7億円)が必要。

新設する場合の条件等

- 問題ない
 △ 課題はあるが、大きな問題はない
 × 解決し難い問題がある

	第二保育所の隣接地 (後飯町公園)	旧第三保育所	第四保育所
位置	○ 第四保育所に通っていた西部地区在住の方が遠くなってしまうが、全体のバランスはよい。	△ 第二保育所より以東のため、西部地区からの利用者が遠くなる。	△ 中央地区でよいが、近隣に保育施設も多く、全体のバランスがよい。
敷地面積	○ 10,288㎡(後飯町公園全体)	○ 3,384㎡	× 1,448㎡
駐車場	○ 令和6年度整備済み。	○ 整備できる面積あり。	× 駐車場を整備する広さが足りない。近隣で借りる必要があるが、近隣にもほぼ空きはない。
周辺道路	△ 周辺道路がやや狭い	○	× 送迎時に混雑が発生し、実質一方通行となっている
災害	○	○	○
現在の利用状況	○ 公園利用者はいるが、定期的な利用はない。	○ 閉所しており特に問題はない。	× 開所中であり、一時的に移転する必要がある。園児に負担がかかる。
その他	○隣接なので、移転作業の負担も少ない。 ○警察(交番)が公園内にあり、防犯面で優位 ×工事期間中、既存の駐車場が一時的に利用できないため、近隣で借りる必要あり。	×解体して、新設する必要があるため、工期がかかりR12.4.1に間に合わない可能性がある。	×解体して、新設する必要があるため、工期がかかりR12.4.1に間に合わない可能性がある。
公適債 (交付税措置) おおよそ 57.5%負担	○	× 第二と旧第三を統合するとして、第二保育所の駐車場を整備し、公適債を利用済みのため対象外	△ 約8.1億円に対する公適債は対象となるが、第二保育所の駐車場整備の交付税措置されなくなる分の負担増で約+0.2億円
銚子市 実質負担 (概算)	約4.7億円 8.1億円×57.5%	約8.1億円 8.1億円×100%	約4.9億円 8.1億円×57.5%+0.2億円
共通	第二保育所解体費用 約1.9億円(公適債適用後1.1億円) 第四保育所解体費用 約0.7億円(公適債適用後0.4億円)		